【まちづくりの目標】人が行きかい、にぎわいあふれるまち

【政策】快適で暮らしやすい生活環境づくり

基本施策	No.	評価指標	指標の説明	種	単位	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	内部評価 評価	内部評価 評価コメント（課題・今後の方向性等）	担当課
(2404)交通ネットワークの充実	62	鉄道、バスなどの公共交通の便利さの満足度	当該年度実施の市民アンケート調査において、「満足」または「やや満足」と回答した市民の割合。	目標値	%	-	-	-	-	-	-	30.0	-	⑤評価対象外	令和6年度に実施予定の鳥取市民アンケート調査により実績値を把握する。 人口減少や自家用車への依存によって公共交通利用者が減少しており、公共交通事業者においても乗務員の人材不足や高齢化によって減便等が続くなど公共交通を取り巻く環境は厳しい状況にある。市民が安心して暮らせるようキャッシュレス化の推進や異なる交通手段をシームレスにつなぐ取組など市民が利用しやすい満足度の高い公共交通を目指す。	交通政策課
				実績値	%	-	22.2	-	-	-	-		-			
				達成率	%	-	-	-	-	-	-		-			
	63	鳥取砂丘コナン空港の運航便数	鳥取砂丘コナン空港「鳥取―東京便」の当該年度の1日の運行便数。	目標値	便	-	-	-	-	-	-	-	6	⑤評価対象外	鳥取-羽田便の５便が令和６年度まで維持されることが決定したものの、令和７年度以降の継続は不透明な状況である。引き続き関係機関と連携し更なる利用促進に取り組み、５便の定期便化を目指す。	交通政策課
				実績値	便	-	5	5	5	5						
				達成率	-		-	-	-	-	-	-				